

ISMSクラウドセキュリティ筆記試験の構成

(ISMS-CLS 筆記試験)

1. 基本的な考え方

- (1) 試験構成としては大項目で3題。
- (2) 出題形式としては、○×問題、空欄補充問題、選択問題から成る。
- (3) 出題範囲は JRCA 承認基準 JRCA TJ230 IV章で要求している枠組みで、以下も含む
 - ・ 基準文書 JIP-ISMS517 (ISO/IEC 27017 : 2015 に基づく ISMS クラウドセキュリティ認証に関する要求事項)
 - ・ 対象規格 JIS Q 27017 (ISO/IEC 27017)、JIS Q27001、JIS Q 27000、JIS Q19011、JIS Q17021-1
 - ・ 認定機関 (ISMS-AC) が認証希望企業向けに公開している情報 (事前周知すべきレベル)

2. 試験項目

- (1) Section1 : (30 点)
 - ・ 方 式 : ○×問題、用語空欄補充
 - ・ 出 題 数 : 3 題 (設問数)
 - ・ 出題範囲 : クラウドコンピューティングの知識・技術、JIP-ISMS517、JIS Q 27017 (ISO/IEC 27017)、JIS Q27001、JRCA 承認基準に示す内容
 - ・ 解答方法 : (○×問題) : 出題範囲の内容について正しいものを選択する。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。
(空欄補充問題) : 出題範囲の文書内容について、空欄部分に欄外に示した用語で埋めてもらう。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。
- (2) Section2 : (40 点)
 - ・ 方 式 : ○×問題、用語空欄補充
 - ・ 出 題 数 : 2 題 (設問数)
 - ・ 出題範囲 : JIS Q 27017 (ISO/IEC 27017)、JIS Q 27001、JRCA 承認基準に示す内容
 - ・ 解答方法 : (○×問題) : 出題範囲の内容について正しいものを選択する。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。
(空欄補充問題) : 出題範囲の文書内容について、空欄部分に欄外に示した用語で埋めてもらう。対象規格・文書の内容を理解していれば解答が可能。
- (3) Section3 : (30 点)
 - ・ 方 式 : 3 肢から正解を一つ選択
 - ・ 出 題 数 : 2 題 (設問数)
 - ・ 出題範囲 : JIP-ISMS517、JIS Q 27017 (ISO/IEC 27017)、JIS Q27001、JRCA 承認基準に示す内容
 - ・ 解答方法 : 出題範囲の内容について正しいものを選択する。
ここでは、実際の ISMS クラウドセキュリティ審査を想定した状況が提示される。認証審査の実施方法、対象規格・文書の内容、クラウドコンピューティングの技術内容を理解していれば解答が可能。

3. 採点の考え方

100 点満点で、総合点 70%以上で合格。